



優秀賞



十府ヶ浦公園平面図（約19.0ha）赤枠内

公園分野

## みんなで創る小さな村の大きな公園

復興事業により整備された公園を官民協働で維持管理する持続可能な仕組みの構築

### 取組概要

小中高校生、住民、民間企業、行政が、維持管理運営の役割分担を決めて実行することで、利用促進を図ると同時に維持管理費用を低減し、持続可能な公園とすることに成功した取組。

### 受賞理由

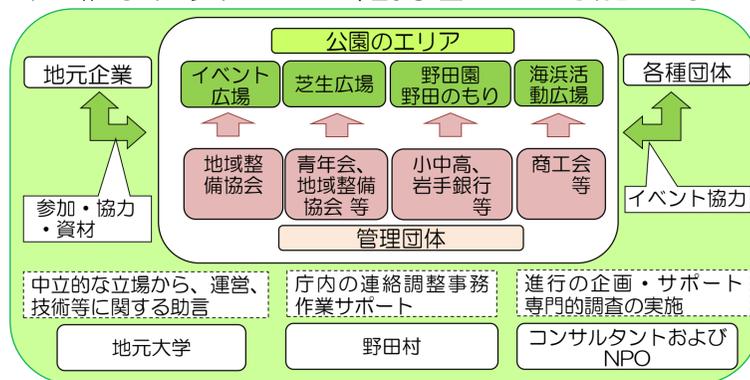
多様な主体による大規模公園の維持管理にあたり、エリア毎に管理主体となる団体を定め、各団体の能力や取組意向に応じた適切な役割分担を行うことによって、維持管理費の削減に寄与した。また、小学生と大学生が花苗植付を共同で行うことによる世代間の交流促進等、震災で希薄となった地域コミュニティの再構築にも繋がっていることが評価された。

### 取組のポイント

本取組のポイントは復興のみならず、地域住民や団体の活動の活性化にもつながり、自治体の持続性にまで貢献している点にある。

まず、維持管理の担い手不足が予想されたため、公園のエリアを細分化することで、維持管理作業の低減化を図り、担い手が無理なく参画可能となるイメージを持てるようにし、また、管理項目が単純化されて、簡便な管理が可能となり、結果として低廉な経費による維持管理が可能となっている。

つまり、担い手と自治体の間にWINWINの関係が構築されている点が持続可能な活動につながっている。



### 受賞者について



### 受賞者

- 前 野田村職員 三ヶ森 善智
- 株式会社岩手銀行野田支店 滝沢 真生
- 岩手県立久慈工業高等学校 高橋 一佳
- 前 野田村立野田中学校PTA 三上 達也
- 野田村立野田小学校PTA 小野寺 修一
- 株式会社オオバ 我妻 寿顕
- 特定非営利活動法人
- いわて景観まちづくりセンター 大瀧 英知

### コメント

この度は栄えある賞を賜り、大変光栄に存じます。皆様から愛され、親しまれる公園となるように日々、維持管理に取り組んで参りますので、今後とも、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

### 団体概要

東日本大震災で、中心部が壊滅的な被害を受けた野田村では、中心部の土地区画整理事業に伴い街区公園を、更に、被害の大きかった村の東側を災害危険区域に指定し、十府ヶ浦公園(津波防災緑地)として整備し、官民協働で維持管理(方策の検討等含)を行っております。

### 問い合わせ先

岩手県野田村地域整備課 公園住宅班  
 ☎ 0194-78-2927(直通)  
 ✉ chiki\_koen@vill.noda.iwate.jp